

# 安保破棄ニュース

No. 499  
2018. 11. 15

安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会

〒543-0014 大阪市天王寺区玉造元町一七一三  
TEL 〇六―六七六三―三八三三  
FAX 〇六―六七六三―三八三六  
Eメール [ampo-osk@abeam.ocn.ne.jp](mailto:ampo-osk@abeam.ocn.ne.jp)  
ホームページ <http://www.ampo-osk.jp>

行こう」のうたに合わせて、カチャシーを参加者全員で踊り、盛り上がりの中で閉会しました。

## 沖縄県知事選挙 勝利報告集会



10月26日に、安保破棄大阪実行委員会としての「沖縄県知事選挙勝利報告集会」を国労会館にて開催しました。約60人の参加でした。沖縄へ何度も闘争支援で行き、その中で多くのうたを作っている合唱団「ちばりよく沖縄」による歌でオープニングを飾ってもらいました。

続いて、守山事務局長が「はいさい。ぐすーよーちゆうがなびら(皆さんこんにちは)」と、うちなーぐち(沖縄弁)で、沖縄知事選挙支援活動の報告をはじめました。今回の勝利に結びついた様々な思い、出来事を織り交ぜ、選挙後の出来事も含めて語られました。

乾杯後、食事をしながらの交流の中で、リレートークをおこないました。詩の朗読に始まり、ハーモニカあり、笑いあり、知事選をたたかっていた中での様々な思いや、これからの活動など、20人以上の人から多彩な発言がありました。時間が足りなくなるほどでした。

植田代表幹事からの閉会あいさつでは、今回の知事選の歴史的な位置づけや、創価学会の動きなどから、政治の流れが変わりつつあるということをお伝え、「今度の一斉地方選挙、参議院選挙で(安倍政権の)終わりの始まりをもっと加速していくたかいたかいが大事。…みんなで頑張っていきたい」としめられました。

最後に、「ちばりよく沖縄」のリードで即興でつくられた「伊江島へ

大阪安保の事業活動  
ほほえみりんごた  
はじめました



一箱10kg入り  
4400円です。

ご注文受付中です。

お届けは11月20日から順次行います。  
来年2月22日まで受け付けます。

ご注文は、大阪安保まで、Fax かメールで  
お願いします。

多くのご注文お待ちしております。

## 23 宣伝行動

10月23日に、安保破棄大阪実行委員会「23 定例宣伝行動」をおこないました。いつもと同じく、12時から13時、淀屋橋で行いました。今回で通算368回目となります。共産党、民青同盟、自治労連、母親大会連絡会、AALA、憲法会議からの弁士によるうたえとビラ配布、署名協力の呼びかけを、16人の参加で行いました。

それぞれの弁士が、沖縄県知事選挙のことに触れ、そこで示された民意を無視する安倍政権に対しての批判、青年がこの選挙の中でどのような意識を持っていたか、大阪で取り

組んだ沖縄連帯の取組についてなどを交えてうたえました。この間の対話による平和構築がすすんでいる国際情勢にも触れ、それに完全に反する安倍政権の動きに対して強く批判し、これからの憲法を守る闘い、対米従属を抜け出さなければいけないことについてもしっかりとうたえました。

雨がちらつく中でしたが、足を止め、署名に協力してくれる人や、話を聞いてくれる人もいました。

次回の23宣伝行動は、11月22日です。



## 当面の予定

### 11月

- 15日(木) 大阪革新懇団体・地域代表者会議  
(13:30～グリーン会館)
- 21日(水) 大阪憲法会議団体地域代表者会議  
(18:30～エルおおさか)
- 22日(木) 大阪安保 23 定例宣伝(12:00～淀屋橋)

### 12月

- 1日(火) ヒバクシャ国際署名推進・大阪の会  
「核兵器なき世界へ」映画とトークのつどい  
(13時開場、20時閉会 エルおおさか)
- 5日(水) 大阪安保常任幹事会(10:00～大阪安保)
- 10日(月) 大阪平和友好団体 3000 万署名統一行動  
(11:00～上本町駅頭)
- 12日(水) 近畿安保・合同会議(15:00～大阪平和委員会)  
大阪安保&近畿安保忘年会(17:00～大阪平和委員会)
- 15日(土) 大阪革新懇「文化と講演のつどい」  
(14:00～住まいの情報センター)
- 21日(金) 大阪安保 23 定例宣伝(12:00～淀屋橋)  
大阪平和友好団体共催「日米地位協定学習会」  
(講師：布施祐仁さん 18:30～たかつガーデン)
- 29日～1月4日 大阪安保事務所年末年始休所
- 1月
- 9日(水) 大阪安保常任幹事会(10:00～大阪安保)
- 15日(火) 大阪平和友好団体合同会議(11:00～大阪平和委員会)  
大阪平和友好団体 3000 万署名統一行動  
(12:00～上本町駅頭)

# 日米地位協定の改定は急務!

## 米軍基地いらんちゃフェスタ in 丹後2018



れ、この事故について未だに米軍は一切の情報を出さないにもかかわらず「米軍に照会中」を繰り返すばかりという主権にかかわる事実です。

7月27日、翁長知事が埋め立て承認「撤回」を表明された同日、全国知事会が日米地位協定の抜本的な改定を含む「米軍基地負担に関する提言」を米軍基地のない自治体を含む47都道府県全会一致で採択し、8月14日、日米両政府に提言しました。

いまや、全国が沖縄化していると言われるほど安保条約・日米地位協定に事の根源があると認識される問題が日本全国で顕在化しており、そのことがついに全国知事会までも動かしたということでしょう。

安倍政権によって、これ程までに可視化されてきた日米地位協定を抜本的に改定させ、安保条約廃棄に向けて運動を進めましょう。



11月4日、京丹後市の丹後文化会館において「米軍基地いらんちゃフェスタ in 丹後2018」が、700人の参加で開催されました。

集会では、米軍基地建設を憂う宇川有志の会の永井氏から、経ヶ岬米軍Xバンドレーダー基地問題についての報告が行われました。5月15日に起こったドクターヘリ出動時のレーダー無停波問題、4月17日から19日の3日間福知山で行われた射撃訓練に、要員が銃器を携帯したままマイクロバスで移動した問題、7月27日に起こった米軍車両による電柱をへし折る激突事故の問題など、どれをとっても米軍は軍事を最優先して住民の安心・安全などは二の次であるという許しがたい事実があります。

しかし、さらに重要なのは「ドクターヘリの要請があれば速やか

に停波する」と2014年10月に府と約束していたにもかかわらず、防衛省が「停波はやむを得ない場合を除いて」「米軍の適正な判断によってなされる」などと、また、防衛局は「弾薬・銃器と人員は別にして搬送する」と説明しているながら、事が起こると「米軍の内規に従っており、日米合同委員会の取り決めなので何も問題はない」など、さらに防衛局は、この事故で既に60件もの交通事故が起こさ